

かほだより

小さなハエ！大きな被害！



ハエの発生は、苦情の原因や病原体の伝播、ストレスによる生産性の低下を招くので、的確な防除を実施し、衛生的な畜舎環境の保持に努めましょう。ハエ対策は寒い時期からの対策が重要です。



対策1 除糞！

最重要・最優先！

- ・畜舎内外を清掃し、ハエに産卵場所・幼虫の生息場所を与えないこと
→水槽の下、畜舎の隅、除糞ベルト周囲等の湿った場所をこまめに掃除し、乾燥させることが重要！
- ・堆肥を十分に発酵させれば、卵・幼虫は発育できません
→ハエの卵は堆肥温度 60℃ 2 日間で死滅、最低でも週1回切り返しを！
※切り返ししないと、悪臭が発生するほか熱も発生しないので、ハエの卵が生き残ります。

対策2 幼虫対策

バークリーナーや通路に薬剤を散布してから除糞するのがおすすめ！

- ・昆虫発育抑制剤(IGR剤)を発生源となる糞や堆肥の表面に散布
→IGR剤:ネポレックス、バイパック、サイクラータなど
※ハエに抵抗性を持たせないために数種類の薬剤をローテーションしながら使います。



対策3 成虫対策

冬の成虫1匹は来シーズンの1万匹!!! (°Д°)
幼虫対策と並行して行うと効果的！

- ・殺虫剤の直接散布や誘引殺虫剤を使用 ※畜体や餌にかからないように
- ・物理的駆除:ハエ取り紙、電撃殺虫器、防虫ネット等の設置で効果UP
- ・畜舎周囲の環境整備:除草により成虫の休憩場所を減らす！

畜舎壁



誘引殺虫剤
エコスピード、
ノックベイトなど



殺虫剤
フロムエイト、バイオ
フライ、トヨダンなど

